

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

私たち鹿児島ドック鉄工は「顧客・関係各人との信頼関係を元に、満足度を高める」及び「会社の継続と成長」を経営理念に、SDGsの視点を経営方針に取り入れることで地域及び自社の「継続と成長」に務めます。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	産業廃棄物の適切処理	廃棄物処理量 ▲30%削減	社内廃棄物、入渠船持込廃棄物が混在していた。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	職場体験の受入による地域貢献	年間10件の受入	令和5年度9件、令和6年度7件、令和7年度8件(予定含む)
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・社員のモチベーションアップ ・社員の知識、能力のレベルアップ	社員必要に応じ資格取得3件	令和5年度4件、令和6年2件、令和7年度0件

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

産業廃棄物の適切処理：入渠船持込廃棄物が発生する為、数量の削減が難しい。社内廃棄物に関しても入構者による廃棄物に変動がある為、具体的な数字の把握が厳しかった。  
 職場体験の受入による地域貢献：ホームページを見られた方からの連絡や、口コミからの問合せが増えたことがこれまの実績の評価に繋がってきている。  
 社員のモチベーションアップ、社員の知識・能力のレベルアップ：令和5年度 安全衛生推進者講習受講1名、玉掛技能講習受講1名、小型船舶操縦免許取得1名、フォークリフト運転技能講習受講1名、令和6年度 高所作業車運転技能講習受講1名、かごしま青少年海外研修事業(香港コース)へ1名参加、令和7年度は受験したが資格取得に至っていない。引き続き社員のモチベーションアップ、知識・能力のレベルアップに取り組んでいきたい。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	社内廃棄物・入渠船持込廃棄物を処分別に区分けし、処理する事	可燃ごみと不燃ごみの仕分け70%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	職場体験・工場見学の受入による地域貢献	年間10件の受入
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・社員のモチベーションアップ ・社員の知識、能力のレベルアップ	資格取得3件、社外研修2件

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。